

沖縄県水産海洋研究センターニュース（第12号）

2008年（平成20年）7月発行

本所 〒901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
TEL : 098-994-3593 FAX : 098-994-8703
石垣支所 〒907-0453 沖縄県石垣市字川平828番2号
TEL : 0980-88-2255 FAX : 0980-88-2114
ホームページ : <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>

シャコガイの種苗生産研修を始めました

沖縄県水産海洋研究センター石垣支所では、シャコガイの種苗生産を始めてから20年が経ちました。その間、対象となるシャコガイも増え、現在はヒメジャコ・ヒレナシジャコ・ヒレジャコの3種類を生産しています。種苗の用途は、養殖や放流だけでなく、近年は観賞用としての需要もあり、種苗要望数だけでなく、種苗要望人数も年々増え、関心の高さが伺えます。

そのような中、数年前から「自分でシャコガイに卵を産ませて、生産してみたい」という方が増えてきました。これまで、断片的に研修が行われてきましたが、それでは十分とは言えませんでした。そこで、今年度からシャコガイの種苗生産研修を実施することにしました。研修は下記の7行程に分けて受講します。

- ①親貝管理と採卵
- ②幼生の收容
- ③幼生の餌の投与と光の調整
- ④殻長0.3mmの水槽管理
- ⑤殻長0.3~0.5mmの水槽管理
- ⑥殻長0.5~1.0mmの水槽管理
- ⑦殻長1.0~20mmの水槽管理

これらを受講することで、親貝管理、採卵及び殻長20mmまでの稚貝を飼育する一連の技術が習得できます。初年度ということもあり、手始めに沖縄県下の漁業協同組合へ5月上旬に実施要領を送付し、現在まで8名の研修生を受け入れしました。無論、個人や民間企業でも研修は可能です。

研修の進め方は2種類設定しました。1つは、連続5日間石垣支所に通ってもらい、研修の7行程すべてを受講してもらう方法です。今年は6月13日から19日まで実施し、3名の参加がありました。もう1つは、自分の好きな日に各行程を受講する方法です。具体的には、3~4日前に石垣支所へ連絡し、受講する行程を伝え、実施日を決める流れとなります（1~2行程はこちらが日付を決めます）。後者の対象は主に八重山在住の方となり、すでにすべての

行程を済ませた方もいます。

研修に必要な費用はありません。濡れても良い格好・帽子・筆記用具を持参して下さい。残念ながら、石垣支所での宿泊はできませんので、近くの民宿等で宿の確保をして下さい。研修された方には、今後の参考のためにアンケートをお願いしております。ご興味をお持ちになられた方は、本紙右上までご連絡を。研修の様子は、後日よい機会がありましたら、ご報告したいと思います。

（石垣支所 井上顕）



親貝（ヒレナシジャコ）はこんなに大きくなります。掃除も大変。



昨日ふ化した幼生の数は親貝1個体あたり1,000万~3,000個体！！



水槽の底を手でこすり、0.5mmのシャコガイを集めています。重労働ですが、シャコガイのためならなんのその。

携帯電話に向けて漁海況情報を配信（携帯版海況案内人の紹介）

当センターでは各種の海洋観測情報や漁獲情報を基に“漁海況情報”を月1回のペースで配信していますが、データの収集から編集、発行までに1ヶ月を要し、お手元に届く頃には1ヶ月前の情報になってしまいます。特にリアルタイム性を求められる海況関係の情報としてはなるべく最新の情報を提供する必要があります。そこで、当センターのホームページ内で提供していましたが“海況案内人”を携帯電話からでも見られるようにしました。

すでにお気づきの方もおられるかと思いますが、毎月お届けしている“漁海況情報”に変な模様（図1）が付いています。これは“QRコード”または“2次元バーコード”と呼ばれるもので、ここに携帯版海況案内人へアクセスするURL（インターネット上の住所のようなもの）を組み込みました。これを携帯電話のカメラ機能を使ってQRコード読み取りを行うと携帯版海況案内人を簡単に見ることができます。QRコードの読み取り方は携帯電話の機種毎に異なるので、お持ちの機種の取扱説明書またはお近くの詳しい方にお尋ねください。

携帯版海況案内にアクセスすると図2の画面が携帯電話に表示されます。携帯電話の機種によって表示が若干異なりますが、基本的な機能は同じです。

通常、最新情報が表示されますが、もし、別の日付の情報を確認したい場合は、“年”、“月”および“日”の項目を選択し、“表示”ボタンを押すと表示が切り替わります。2002年1月以降の情報が表示できますので、“現在”、“去年の今頃”、“5年前の今頃”などの海況情報を比較して参考にすることも可能です。

携帯版海況案内人で提供している情報は“水温”と“海面高”の2種類です。これは“種類”を選択することによって切り替えて表示ができます。この場合も最後に、“表示”ボタンを押すと表示が切り替わります。

表示できる海域は、“沖縄本島及び先島群島”、“沖縄本島及び南北大東島”、“先島群島及び南方海域”、“沖縄本島広域海域”、“フィリピン東方海域”および“本州当方海域”の6海域です。目的に応じて表示する海域を選択して、この場合も最後に、“表示”ボタンを押すと表示が切り替わります。

携帯版海況案内人の詳しい使い方は、当センターの担当またはお近くの普及員にお尋ねください。また、“漁海況情報”へのご要望もありましたらお気軽に声を掛けてください。



図1 携帯版海況案内人へのQRコード

■年 2008
■月 8
■日 25
■種類 水温
■海域 沖縄本島及び先島群島
表示

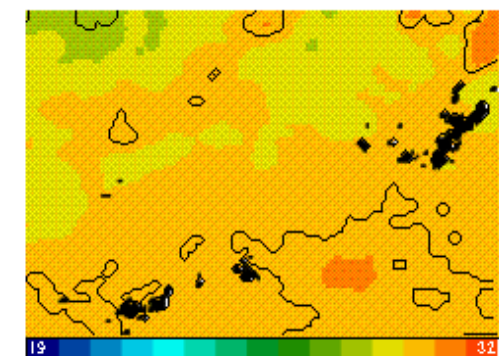


図2 携帯版海況案内人の表示画面

（本所 海洋資源・養殖班 平手康市）